



令和6年度山形県内図書館・図書室連携企画  
山形県図書館大賞2024

# ジャケットが素敵な本

受賞作品

おすすめコメントリスト

図書館職員の  
「この本のココが推し！」  
ポイントを集めました。

# 山形県図書館大賞2024 受賞作品一覧

(書名昇順)

書名・シリーズ名	著者名
羽州ぼろ鳶組	今村翔吾
えんとつ町のプペル	にしのおきひろ
乙女の本棚シリーズ	太宰治 ほか
怪物園	junaida
吉里吉里人(文庫本)	井上ひさし
銀河鉄道の夜	宮沢賢治、清川あさみ
ぐりとぐらの絵本	なかがわりえこ
こぐまちゃん	わかやまけん
せかいいちのねこ	ヒグチユウコ
ちいさいおうち	バージニア・リー・バートン
どすこいみいちゃんパンやさん	町田尚子
汝、星のごとく	凧良ゆう
にじいろのさかな	マークス・フィスター
ネコヅメのよる	町田尚子
の	junaida
はてしない物語	ミハエル・エンデ
バムとケロ	島田ゆか
はらぺこあおむし	エリック・カール
星を編む	凧良ゆう
Michi	junaida
モチモチの木	斎藤隆介、滝平二郎
八咫鳥シリーズ	阿部 智里
夜は短し歩けよ乙女	森見登美彦
レーエンデ国物語	多崎礼

# 羽州ぼろ鳶組

今村翔吾

あの火消装束が内容とリンクしてワクワクしてくる

北村さゆり先生の描かれた背中が漢を語る！！！！

責任と信頼を背負う主人公の背中  
また、その背中で物語る生き様に魅了される。  
男なら憧れる後姿。

鳶のいきな姿と小説の内容がカッコイイ！

歴史を感じさせられる小説です。

# えんとつ町のプペル

にしにあきひろ

大人も子どもも楽しめる！

色彩の綺麗さだけでなく、  
広く、町の風景の細部まで緻密に描かれていて、  
主人公達以外の人達の暮らしも見えてくるようです。  
絵だけでなく、主人公達の関係性の物語にも  
引き込まれていきます。

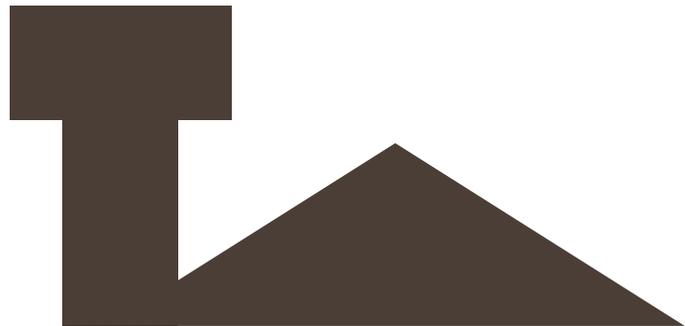
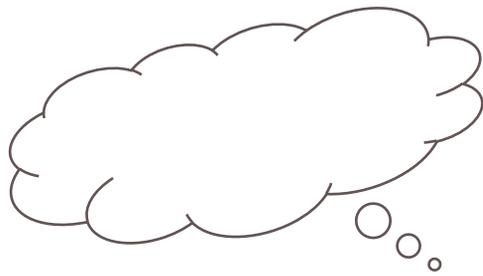
ジャケットの空と町の色合いがとてもきれいです。

# えんとつ町のプペル

にしにあきひろ

美しい夜景の表紙に惹かれ手に取ると、そこには不思議な世界が広がっていました。ハロウインの夜に起こる心温まる奇跡のお話です。

閉塞感のある煙と煙突だらけの街を背景にした主人公の、いかにも冒険が始まりそうな予感を思わせる表情が、読み手をわくわくさせます。



# 乙女の本棚シリーズ

太宰治 ほか

今どきのイラストレーターが表紙を飾っており、近代文学の名作を中高生にオススメしやすい。

このシリーズは様々な名作を綺麗な挿絵とともに楽しむことができます。ただ名作だからではなく、表紙のイラストが綺麗で手にとるまさに「ジャケットが素敵な本」だと思います。

どの作品も絵がとても華やかで綺麗です。インテリアとして飾って置きたくなるようなシリーズ本です。文豪の名作の世界にどっぷり浸れます。

# 乙女の本棚シリーズ

太宰治ほか

あの文豪の名作と今人気のイラストレーターがコラボしています。小説を楽しむとしても、画集としても思わず集めて並べてみたくなるシリーズです。

乙女の本棚シリーズ全体というより乙女の本棚の「山月記」一点推しです！！李徴(虎)のモッフモッフ具合がたまりません！中のイラストも全部素敵なのでぜひ読んでみてほしいです。



# 怪物園

junaida

表紙はもちろん、すべてのページが見応えたっぷりの絵本。ちょっと不気味でどこかかわいい怪物たちが癖になります。

ずらっと並んだ個性的な怪物たちが目を惹きます。絵の美しさが際立つ作品です！

静かなる黒地に輝く金のタイトル、不気味で鮮やかな怪物たちはどこに向かうのか、怖いけど表紙を開いてしまおう一冊。印圧で描かれた透明な怪物を探してみよう！

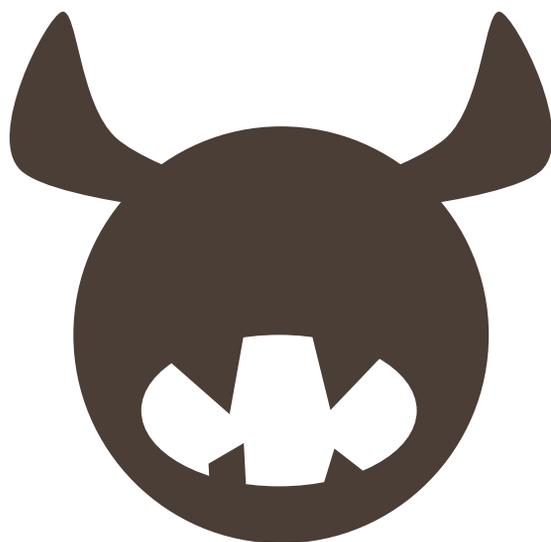
# 怪物園

junaida

ある夜、怪物園から怪物たちが抜け出し、外で遊べなくなった子供たちは空想の旅へ。

怪しいけれど美しい絵本。公式サイトで怪物の行進も見れますよ！

怪物園の絵、そのものがアート作品のようで飾っておきたくなる絵本です。



# 吉里吉里人 (文庫本)

井上ひさし

手にとってその厚みを感じるもよし。読んでみるもよし。途中ねかせてから何年後かに読むもよし!です。

井上ひさしの代表作「吉里吉里人」に、盟友安野光雅が装丁。同時代を共有してきたふたりの、その時代を切り取った作風が心地よい。

もう一度チャレンジしたい最高傑作!

山形県出身者なので

# 吉里吉里人 (文庫本)

井上ひさし

これに限らず単行本と文庫本の比較がまた楽し。文庫三冊を並べればまるで絵巻物。珍犬イッタカキタカ号も歩いている。緻密に読み込んだ安野光雅の代表作だろう。

昭和30年代の東北の片田舎の風情が、作品とマッチして表現されている。

文庫本上・中・下の表紙を組み合わせて置くと一枚の絵になる。

# 銀河鉄道の夜

宮沢賢治・清川あさみ

星空よりも地面の植物の方が、色鮮やかに輝いて描かれている点が面白いと感じました。

清川あさみさんの刺繍で描かれた「銀河鉄道の夜」。宮沢賢治の幻想的な世界観とマッチし、ただただ美しいです。

アーティスト・清川あさみさんの挿画が美しい一冊。もちろん、ジャケットも素敵。この挿画、写真にビーズで刺繍をしています。童話としての『銀河鉄道の夜』ではなく、画集『銀河鉄道の夜』としても楽しめます。

宇宙のイメージが広がり、幻想的な絵である。眺めているだけで気持ちが安らぐ。

ロマンチック

# ぐりとぐらの絵本

なかがわりえこ

いろんなシリーズがあり、絵がとてもかわいいので大好きです。

いつみてもワクワクする絵で、子供の時も大人になってからもハイキングに行ったり海に行った気になる本です。楽しいのが何よりです。

絵が優しく、本を開く前からほんわかする気持ちになります。

出てくる食べ物が全部おいしそうです。ほっこりする絵本ですね。

# こぐまちゃん

わかやまけん

誰もが1度は読んだであろうロングセラー。つい手に取ってしまう懐かしさ。シンプルな絵でありながら色にこだわった印刷が温かみとして感じられます。

シンプルな絵、シンプルな色使い。かわいらしくて、癒やされる。

こぐまちゃんが可愛らしく、子どもでも大人でも癒されるシリーズです。

あの楕円が最高です！

"誰もが一度は見たことがあるシリーズ。ぱっと目を引く表紙で、子どもも大人も一緒に読める本。"

なんと言ってもこぐまちゃんがかawaii。そしてぱっと目に付く配色に惹かれます。

# せかいいちのねこ

ヒグチユウコ

ヒグチユウコが描く色鮮やかな猫たちは、愛らしさの中にどこか怪しい雰囲気纏う。「本当の幸せとは何か。愛されるってなんだろう。」大切な人に贈りたくなる一冊。

ヒグチユウコさんの絵本は、見る度に手が止まってしまいそうになります。愛くるしい絵ながらも物語の内容が微笑ましかったり、現実の厳しさを思い知らされたり、心に刺さって忘れられなかったりするのです。

ヒグチユウコさんの奇妙でおしゃれな猫の絵が魅力的です。

# せかいいちのねこ

ヒグチユウコ

本物のねこになりたいぬいぐるみのねこが、ねこのひげを集めるために旅をするお話。表紙のねこのおしゃれな洋服や、いろんなねこの表情がみられるすてきな本です。

どちらかと言えばネコ派というよりイヌ派の私ですが、ネコもかわいいと思わせた1冊。東京で行われた展示会も全部がかわいかったです。

猫の繊細な絵柄が描いてあって愛らしい本です。

猫がかわいい

# ちいさいうち

バージニア・リー・バートン

絵本で初めて感動した作品。絵もちろんですが内容もベストです。

「かわいい」だけではない、現代社会への警鐘も込められた、奥深いジャケット。

一見シンプルな表紙ですが、細部までこだわりを感じます。字体もデザイン性があり、表紙だけでも一つの絵画としてじっくり楽しむことができます。

表紙を見ると懐かしくあたたかい気持ちになります。

かわいい

# どすこいみいちゃんパンやさん

町田尚子

景気づけに四股を踏むみいちゃん、おいしいパン作りにはげむ姿がかわいいのです。

表紙のみいちゃんのインパクトがすごい！

フランスパンを持ったみいちゃん、最高！

ねこのみいちゃんが目つき、姿……。とっても迫力があります。インパクト大のイラストにやられました。

# どすこいみいちゃんパンやさん

町田尚子

どすこいで、パンやさんで、しかもネコ！？可愛いだ  
けじゃない、妙にリアルでどこか憎めないみいちゃんが  
大好き！！

表紙でどっしりとしこを踏むみいちゃんがたくましくもか  
わいらしく、どんなお話なのか気になってしまい、思わ  
ず手に取ってしまう絵本です。

瞳に引き込まれて思わず手に取り、表紙の隅々ま  
で堪能したくなる本です。

# 汝、星のごとく

凧良ゆう

この本の表紙は、主人公たちが出会った頃に眺めていた「夕星」をイメージして描かれていると思われます。夜空に瞬く一粒の星が思い起こされます。

表紙がとてもきれいで思わず手に取りたくなるような本です。主人公二人の切ない恋愛に心が揺さぶられます。

恋愛小説として読むよりも世間の常識に捕らわれず、自分の信念に従って生きる登場人物達の確固たる生き方に感銘を受けるとともに多様な価値観に目を開かれる思いがしました。

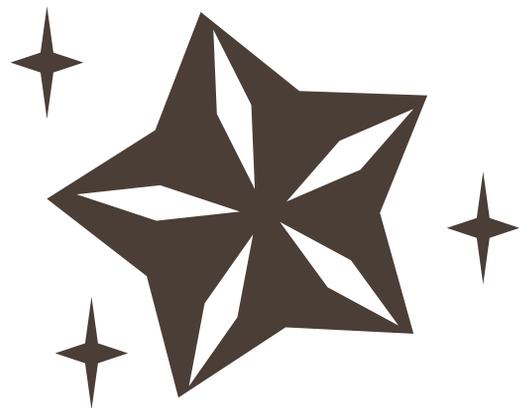
# 汝、星のごとく

凧良ゆう

全体的にブルーが特徴的で素敵だと思いました。透明感があり本の中身の儚さを映し出しているよう。

初めて本を手にとった時、とっても綺麗な表紙にまだ読んでいないのに、すてきな内容の予感を感じました。

キラキラする切ない展開が原石の宝石に重なるので、そのイメージがピッタリの美しいジャケットです。



# にじいろのさかな

マーカス・フィスター

キラキラきれいなおさかなたちが描かれたジャケットは、  
いったいどんなおはなしなのかページをめくりたくなります。

キラキラした表紙のきれいな絵本で思わず手に取っ  
てしまいます。

きらきらした魚のうろこがとても目を引き、表紙を見  
ただけで本を開く前からワクワクする。

とにかくジャケットに目が惹かれて手に取ってしまいま  
すが、読んだらその内容に心が惹かれます。

イラストの色合いがとても良い

# ネコツメのよる

町田尚子

絵なのに、もふもふ感が伝わる質感が秀逸！！細かい三日月を、ねこの爪に見立てているのも、猫好きにはたまらないです。

ねこの魅力的な表情。ネコツメの夜とはいったいどんな夜なのか、これから何があるのか期待が高まります。

一度みたら忘れられない強烈インパクト！夜にみたくない絵本・・・

このなんともいえない流し目がたまらない。このド迫力の表紙のモデルには、実在の猫が存在していて、「白木（しらき）」という。それもまた、たまらない。

町田尚子さんの繊細でリアルなイラストと、猫たちの魅力が詰まった物語に引き込まれます。猫たちの秘密の夜を描いた幻想的な絵本です。

# ネコツメのよる

町田尚子

夜の月明かりに照らされているリアルなネコの姿がとても目をひく表紙でとても好きです。

何かが起こりそうな予感がする表紙のネコの目にくぎづけ！ 司書体験をされた方の読みきかせで初めてこの絵本に出会いましたが、今でもそのワクワクがよみがえってきます。

ちょっと怖そうにも見えるネコの顔とタイトルに、どんな物語なのか想像力を掻き立てられます。

絵本にあるまじき、何か企んでそうなワルイ顔のネコ。愛猫家垂涎の一冊です。

猫の絵が不気味でおかしく、一度見たら忘れられない。

表紙のインパクトが強烈

の

junaida

表紙に題名がなく帽子をかぶった女の子の絵だけ。どんな絵本か想像がふくらむすてきな本です。

飾っておきたくなくたる表紙。

女の子の帽子に、家や木、動物や遊んでいる子どもなどが細かく描かれていてとてもワクワクした気持ちになります。女の子が横向きなのも印象的です。

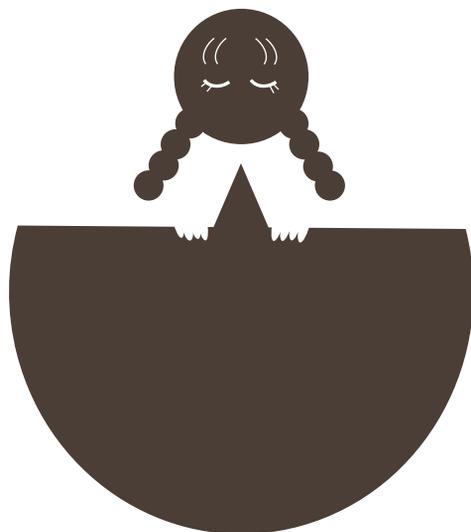
表紙絵から引き込まれます。赤毛のアンを彷彿させるような絵で小学生から大人まで、その世界観を感じてほしいです。

の

junaida

絵画のような美しい色彩と可愛らしい女の子がとても素敵です。アート作品として、お部屋のインテリアにもおすすめです。

女の子「の」横顔「の」イラストがかわいいです。ページをめくるたびに、『の』に導かれ旅をしている気分になれます。最後に辿り着く場所は…？



# はてしない物語

ミヒヤエル・エンデ

ファンタジーの世界へ誘うイラストのケースカバーから取り出した表紙はあかがね色の絹の装丁。物語とリンクする表紙が他では味わえない没入感を読者に与えてくれる。

物語を読んだ時のドキドキワクワク感はこの装丁があつてこそ！です。

美しい装丁のその本を開くと、壮大な世界が広がっている。主人公の少年は、恐怖、絶望を感じながらも、本当の自分と向き合い、闇の中に光を見つけていく。

本を読んでから、ジャケットをあらためて見ると楽しい。物語に出てくる本と同じものを手にしているという思いをさせてくれる。

# はてしない物語

ミヒヤエル・エンデ

装丁の言葉に相応しい光沢のある布張りで、ずっしりと厚みがあり、物語に出てくる本と同じ装丁がされている。手にとっただけで物語に引き込まれそうな特別感のある本である。

物語に登場する同書と同じ「装丁」をしたこの本は、あなたをファンタジーエンへと、「はてしない物語」へといざなってくれるでしょう。

クラシックで一見シンプルに見える装丁ですが、作り込みがすごい。布張りの手触りや、本の重ささえも特別に感じさせてくれる本です。

# バムとケロ

島田ゆか

バムとケロと細かく描かれた小物。表紙だけでなにかハプニングの予感がします。間違いなく夢中になってしまう絵本です。

バムとケロがかわいい（イラストが）

細部まで書き込まれた表紙にまずくぎづけ。読み終わった後にもう一度表紙をながめると作中のあの場面とこうつながっているのか！と納得・感心してしまいます。

『バムとケロ』の世界観が明るくポップにかつオシャレに描かれていて、思わず表紙をめくって読んでみたいと思うようなジャケットだと思います。

# はらぺこあおむし

エリック・カール

何色も使っているのでわくわくする

子供のためにと選んだ本ですが、その美しさと表現技法に驚き、本のたたずまいに感動したのを覚えています。

微妙に違う緑色の体、カラフルなトゲトゲ、朱色のとぼけた顔。この色使いに元気が出ます。ページをめくるのが楽しくなります。

カラフルな美しい色使いと、迫力満点のあおむしはいくつになっても目を引かれます。

ホッコリします。

読み聞かせとして子ども達に読むと、物語の先がわかるようなわからないような…といったテッパンです！

カラフルでインパクトがあり、大人も子供も楽しめる迫力のある絵

# 星を編む

凧良ゆう

話しがつながっているため「汝、星のごとく」と似たような雰囲気の本紙になっており、綺麗だけどどこか暗さも感じるような雰囲気が小説の中身とマッチしていて素敵だと感じました。

血のつながりより強いつながりがあること、生きている限り人は変わり続けること・・・美しい表紙にぴったりの希望の光が感じられた。

どんなに頑張っても主人公になれない人もいる。自分が表舞台に立てなくとも誰かを支えるため一所懸命に生きている人は裏の主演、影のヒーローだ。彼らにエールを送りたい。

ビーズやストーン、ドライフラワーのビジュウがとても綺麗です。

触れると壊れてしまいそうな幸せな現実と、儚く美しい本の内容そのものを表しているジャケットです。

# Michi

junaida

パッと表紙を見て感じたのが「きれい」。繊細な絵、そして内容どちらも良かった。言葉はなく、出てくる世界を読者が想像できる。迷路で遊ぶように、指でみちをたどっていくのはおすすめ。

表紙、裏表紙をはじめ、どのページを開いてもそのまま部屋に飾っておきたくなる魅力的な絵本です。

字のない絵本です。本の前から男の子が。後ろから女の子がそれぞれの道を歩みだします。その彩色の美しさに目がくぎづけになる精緻を極めたアート絵本です。

# Michi

junaida

本編もイラストのみで構成されていて、原画集を見ていつかのよう。ページをめくるたびにワクワクがつまっています。子どもはもちろん大人も楽しめる一冊です。

この道の先はどうなっているのか？想像力が膨らみます

その道を進んだらなにがあるのかな？と思わせてくれるところが好きです。



# モチモチの木

斎藤隆介、滝平二郎

「人間、優しささえありゃ、やらなきゃならねえことは、きっとやるもんだ。」じさまが豆太に語りかける言葉が心に響きます。

小さい頃に見てなんとなく覚えていた表紙。図書館で久しぶりに見て「あっ！これ！なつかしい！」

切り絵で描かれた祖父と孫の姿がとても印象的な1冊です。不思議な題名と相まって、手に取って見たくなります。

絵が美しい

印象的なジャケットといえばこれ。

# 八咫鳥シリーズ

阿部 智里

色鮮やかな水彩画が思わず目を惹きます。実は読んだ人だけが気づく本編の伏線と思われる演出もあり！単行本、文庫どちらのシリーズも全巻集めたいくなる美しさです。

鳥というタイトルに反して色鮮やかな表紙。はてさて中に広がっているのは鮮やかな世界が、ぞっとするような濡羽色か・・・はい、未読でございます（笑）。これから確かめに行って参ります。

NHKアニメ八咫鳥シリーズ第2部開始に伴って、八咫鳥シリーズ第1部の文庫全6冊が新カバーに一新され、より華麗な表紙絵に目を奪われます。

特に「鳥に単は似合わない」のカバーが好きです。  
（4人のお妃候補の描かれている）

# 夜は短し歩けよ乙女

森見登美彦

中村佑介さんのイラストが目を引きます

森見登美彦さんらしいとっても可愛い恋愛ファンタジー。昭和っぽい世界観にマッチしたジャケットが、さらに可愛い!思わずジャケ買いした思い出の一冊です。

中村佑介さんが描いた表紙に惹かれて読んだが、内容も面白かった。本編に関連するアイテムが散りばめられた表紙のイラストがとても可愛い。

中村佑介さんの女の人の横顔と色合いがきれいだったから

# レーエンデ国物語

多崎礼

読んでみたい気持ちを引き起こす、これぞファンタジーと思わせるような、幻想的なジャケットだとおもいます。

王道のファンタジー！表紙のデザインやイラストの素敵さ、そして世界観や登場人物にとっても惹きつけられる作品です。

イラストがとても綺麗なので本棚に並べているだけでオシャレだし、インテリアとしても良さそうだと思います。

ファンタジーが苦手な私でも、表紙の絵でイメージを膨らますことができました！

# レーエンデ国物語

多崎礼

洋書を思わせるような落ち着いた色合いに、箔押し  
のタイトル、真鍮で縁取られた円の中には、幻想的  
な絵が描かれており、とても美しい装丁の本です。  
開けばそこは、壮大な物語が広がっています。

中央のイラストが美しく、全体的に洋書のような重  
厚な感じがする。

幻想的で重厚さを感じさせる表紙がレーエンデの歴  
史書のように濃密なストーリーとマッチし、表紙を開  
いた瞬間から別世界に旅だたせてくれます。

ファンタジー感のある素敵な表紙です

装丁が箔押しできれいだから

洋書っぽい装丁、物語にひきこまれそうな表紙にど  
きどきしました。